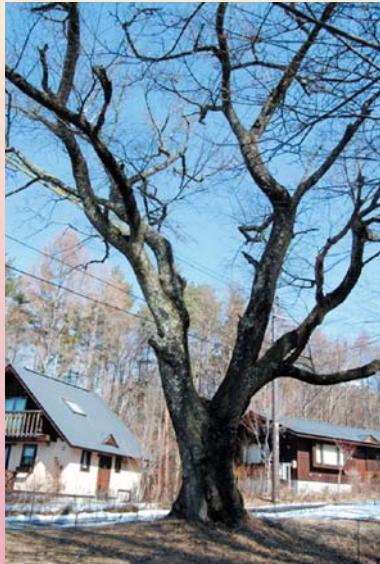


富士見の景観

あかね平のかスミザクラ



葛窪のあかね平に大きなカスミザクラがある。目通り310cm、高さは25mほどある。縦に右巻きにねじれたすじが入っていて、ところどころに大きなこぶがある。黒褐色の幹の肌には、白みを帯びた地衣類（ちいるい）が点在している。

辺りの木々が明治の頃に植えられてることとその大きさから、同じ頃に植えられ、「世紀以上ここに立ち、風雪に耐えながら花を咲かせている」こととその太さから、「殿様大門」と呼ばれる道が編笠山の方に向かつて通つていて、百メートルほど先の林の中には「祭天知名（あめのうすめのみこと）」と芸能の神と言われる》と刻まれた碑が建つていて、昔、碑の前では祭りがおこなわれ、相撲大会も行われたと伝えられている書もある。また、高島藩九代藩主忠誠の名前も刻まれていて、殿様から「風除林」を頂いた村人の謝恩の意がこめられている。

☎ 622-9216

◆カスミザクラ「霞桜」バラ科サクラ属の落葉高木。北海道中部から九州にかけて分布しています。花はソメイヨシノより1、2週間ほど遅く、新緑の初め頃に咲き、早春の山に点々と咲く姿は霞桜の名にふさわしいでしょう。地衣類は、陸上性でごく背の低い光合成生物です。菌糸で作られた構造の内部に藻類が共生しており、藻類の光合成産物によって菌類が生活しているようです。コケ植物と共通性があって、生育環境が共通していることや外見が似ていることから、しばしば混同されるようで、地衣類には「○○ゴケ」の名が使われているようです。

姉妹町西伊豆だより

第6回「夕陽のまちふるさとフォトコンテスト」入賞作品決定

1月末まで募集していた「夕陽のまち西伊豆町ふるさとフォトコンテスト」の審査が2月18日に行われ、夕陽部門に田子島の夕景を撮影した「光の道」、ふるさと部門には仁科・乗浜海岸の天草を撮影した「天草天日干し」がグランプリを受賞しました。



▲夕陽部門のグランプリ作品「光の道」

このコンテストは今年で6回目を迎えます。夕陽部門には84名329点、ふるさと部門には70名245点の応募があり、両部門ともにグランプリのほか、特賞および入選

作品が選ばれました。作品は今後、町のポスターやカレンダーなどに活用されます。

富士見町の皆様も西伊豆町にお越しいただき、当町が誇る夕陽と“ふるさと”の風景をぜひご覧ください。

▼ふるさと部門のグランプリ「天草天日干し」



—消費者見守り情報 No.4—

「アパートの賃貸借契約」

新生活がスタートとなるこの時期、アパートの退去時の敷金の返還や現状回復にかかる費用負担についてのトラブル相談が寄せられます。

「通常損耗」「経年劣化」による修繕費用は、負担する義務は負わないとしていますが、借主の責任によって生じた損耗やキズ、故障や不具合の放置が原因で生じたものは借主負担になります。

入居時の契約では、退去時の費用負担などの「特約」内容をよく確認しましょう。退去時の修繕費用等は、「国土交通省のガイドライン」を参考に、双方で話し合うことも必要です。

<http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/torikumi/genzyokaifuku.htm>

相談 住民福祉課 住民係 ☎ 62-9112 消費生活センター一岡谷 ☎ 23-8260



出典：国民生活センター

◆町の人口と世帯数

平成23年3月1日現在(前月比)

住民基本台帳人口

男性／7,570人(+8)

女性／7,739人(-8)

合計／15,309人(±0)

世帯／5,701世帯(+14)

◆発行日 平成23年4月1日

◆編集・発行 富士見町役場 総務課

〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10,777

TEL 0266-62-2250(代)

FAX 0266-62-4481

◆ホームページ <http://www.town.fujimi.nagano.jp>

Eメール fujimi@town.fujimi.nagano.jp

◆印 刷 (有)富士見印刷